

この連絡は、気象の警報が発表されたり地震が発生したりした場合の緊急措置についてのもので、各ご家庭におかれましては見やすい場所に掲示して、緊急時にご対応ください。

警報発表時の措置

茨木市もしくは北大阪に「暴風警報」が発表された場合のみ下記の措置をとります。

1	午前7時の時点で暴風警報発表の場合	自宅待機 【全体メール配信します】
2	午前9時までに暴風警報解除の場合	解除の時点で登校（給食あり） 【全体メール配信します】
3	午前9時に暴風警報が解除されていない場合	臨時休業（学童保育室閉室） 【全体メール配信します】

- ※ 午前9時までに解除された場合でも給食は提供されます。
- ※ メール配信いたしますが、ご家庭で午前7時のニュース等を見て判断してください。
- ※ 暴風警報以外の「大雨」「大雨・洪水」などの警報が発表された場合は、臨時休業ではありません。平常通り登校させてください。
- ※ 各ご家庭から学校へ電話をされると、学校は大混乱します。お電話でのお問い合わせはご遠慮ください。
- ※ 登校後に「暴風警報」が発表された場合は、原則としてその時点で**集団下校**となります。（暴風警報が発表された時点で、学童保育室は閉室となります）

※特別警報（大雨・暴風等）が発表された場合も暴風警報と同じ措置をとります。（但し、災害の状況によっては、保護者へ直接引き渡すまで学校で保護・監督します。）

地震発生時の措置

1	大地震（震度5弱以上）が発生した場合	
	始業前	臨時休業 登校中の場合、原則として学校へ向かう。 （登校してきた児童は下記の在校時に準じて保護者に引き渡すまで学校で保護・監督する）
	在校時	授業中止⇒保護者引き渡し：保護者（親族）へ直接引き渡すのを原則とする。 <u>（上記以外の方への引き渡しは不可）</u> 引き渡すまで学校で保護・監督する。
	下校時	下校中の場合、原則として自宅へ向かう。 （学校に残っている児童は上記の在校時に準じて保護者に引き渡すまで学校で保護・監督する）
翌日の措置については、余震の状況、学校施設や通学路の状況等により判断をする。臨時休業の連絡がない限り登校する。		
2	震度4以下の地震が発生した場合	
	学校施設の被害状況・通学路の安全状況により、臨時休業の措置をとるかどうかが判断するので、臨時休業の連絡がない限り登校する。	

☞ 学校が臨時休業になった日及び暴風警報発表中は、学校施設は使用できません。